



松本瑠樹コレクション

# ユートピアを求めて

ポスターに見るロシア・アヴァンギャルドとソヴィエト・モダニズム

主催=世田谷美術館(公益財団法人せたがや文化財団)、東京新聞 後援=世田谷区、世田谷区教育委員会、ロシア連邦外務省、ロシア連邦文化省、在日ロシア連邦大使館、ロシア連邦文化協力会  
ロシア文化フェスティバル組織委員会、日本・ロシア協会 助成=公益財団法人花王芸術・科学財団 特別協力=Ruki Matsumoto Collection Board 協力=株式会社 studio 仕業  
観覧料=一般1000(800)円、65歳以上800(600)円、大高生800(600)円、中小学生500(300)円 \*()内は20名以上の団体料金。障害者の方は500円(介助の方は1名まで無料)、大高中小生の障害者の方は無

# 世田谷美術館

Setagaya  
Art  
Museum

9/30 木 2014—11/24 月

開館時間=10:00-18:  
n (入場は17:30まで)

休館日=月曜日(ただし10月13日[月・祝]、11月3日[月・祝]、11月24日[月・休]は開館、10月14日[火]、11月4日[火]は休館)

ГОРДОСТЬ СОВЕТСКОЙ КИНЕМАТОГРАФИИ



ГОСКИНО ГОСКИНО



いまから100年ほど前、西欧からの近代化の波がロシア帝国を揺るがし、第一次世界大戦が勃発するなか、ロシア革命が起こりました。この政治的・社会的革命と、同時代の西欧の前衛芸術の可能性をさらに切り拓こうという芸術の革命が呼応して、ロシア・アヴァンギャルドの作品が生み出されていきます。

その後、経済政策の転換が行われ、芸術が求められる社会的な役割も変化します。しかし、そのなかにあって、ロシア・アヴァンギャルドのデザイナーたちは、視覚表現の実験を継続させ、映画ポスターや政治ポスターを中心としたグラフィック・デザインの分野で、華やかな成果を残しました。

これらのポスターに魅せられた人物に、DCブランド「BA-TSU」の創業者であり、デザイナーの松本瑞樹氏(1946-2012)がいます。

本展覧会では、ポスターを「時代を映し出す鏡」としてとらえ、生涯をかけて蒐集した松本氏のコレクションより、20世紀初頭からソヴィエトの芸術政策が大きく変貌する1930年代前半までのポスター約180点をご紹介し、社会の変革期に芸術家たちが描こうとしたユートピアの姿に迫ります。

## 関連企画

### ★世田谷デザイン学校(特設)

現在なお強い印象を与えるロシア・アヴァンギャルドのポスターたち。  
4つのレクチャーからその魅力に迫ります。

#### 第1講

##### 「ロシア・アヴァンギャルドのデザイン言語」

画面に配置された絵、写真、文字。すべての要素が眼に飛び込んでくるような構図と色彩は、どのような関係を持っているのか。

日時:10月11日(土)午後4時~午後5時

講師:栗原幸治(グラフィック・デザイナー、本展印刷物デザイナー)

#### 第2講

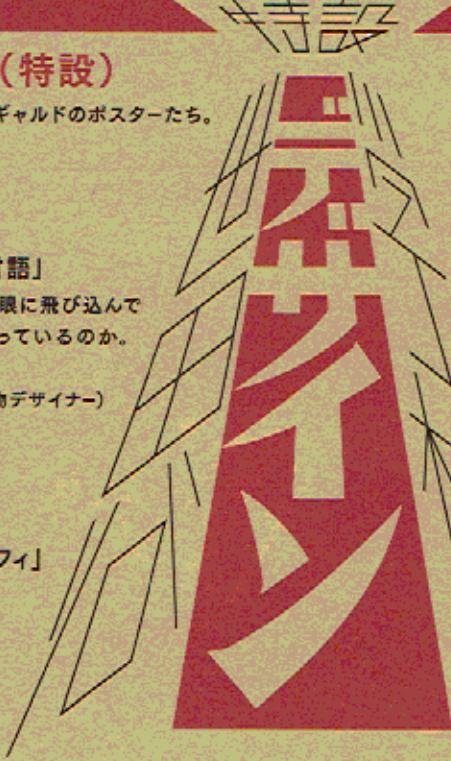
##### 「ロシア・アヴァンギャルドのタイポグラフィ」

ポスターのなかで、とりわけ強く主張している言葉たち。どのように見えるこの文字は、それまでの書体とどのように違うのか。

日時:10月19日(日)午後4時~午後5時

講師:木村雅彦(株式会社GKグラフィックス取締役、

タイポグラフィ学会副会長)



#### 第3講

##### 「ロシア・アヴァンギャルドと国家」

国家の革命と歩調を合わせ、芸術の革命を目指したロシア・アヴァンギャルド。

しかしなぜ、その夢は潰えてしまったのか。

日時:11月2日(日)午後4時~午後5時

講師:初山昌夫(神奈川県立近代美術館主任学芸員)

#### 第4講

##### 「プロパガンダの図像と手法」

ポスターの主題であるメッセージ。そのプロパガンダの手法は、戦前から戦後にかけての日本の文化運動とどのような共通点があるのだろうか。

日時:11月15日(土)午後4時~午後5時

講師:鳥羽耕史(早稲田大学文学学術院教授、戦後文化運動)

### ★美術と演劇のワークショップ「えんげきのえ」

美術館で、人は何にどう出会っているかを、「演劇」という視点から考えるシリーズ。

ロシアのポスターとの出会いは、どんなドラマになる?

日時:11月16日(日)午後1時~午後6時

講師:柏木陽(演劇家、NPO法人演劇百貨店代表)

会場:当館地下創作室、企画展示室等

定員:10代以上の方15名(申込先着順)

参加費:10代の方500円、20代以上の方2,000円

申込方法:当館ホームページ「プログラム&イベント」参加申込フォームより、またはお電話にて

### ★100円ワークショップ

どなたでもその場で気軽に参加できる工作など。

日時:会期中の毎土曜日 午後1時~午後3時

会場:当館地下創作室

参加方法:時間中随時受付

参加費:1回100円

同時開催:ミュージアムコレクションII

「塩田コレクション 北大路魯山人展」

2014年9月28日(日)~12月21日(日)

次回企画展:「難波田史男の世界展」

2014年12月6日(土)~2015年2月8日(日)

東京新聞



# 世田谷美術館

Setagaya Art Museum

展覧会のご案内=03-5777-8600(ハローダイヤル)

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2 Tel.03-3415-6011(代波)

[www.setagayaartmuseum.or.jp](http://www.setagayaartmuseum.or.jp)

交通案内:

■ 東急田園都市線「用賀」駅下車、北口から徒歩17分 / 奥美鷺バス「奥美鷺」下車徒歩3分

■ 小田急線「成城学園前」駅下車、南口から急行バス「砧」下車徒歩10分

■ 小田急線「千歳船橋」駅から田園都市線「砧」下車徒歩5分

■ 未路者専用駐車場(無料、50台): 奥高田高速道路高架下、原木方面側面400m先。奥高田橋まで徒歩5分

